

「掛金収納書提出用台紙」の記入例

様式第033号

発注者	豊島区長	殿
工事番号および工事名	12-第34号	建設小学校改修工事
建設キャリアアップシステム現場ID	56789012345678	総工事費 139,500,000 円
受注者(元請)		
住所	東京都豊島区東池袋1-1	
名称	元請建設株式会社	
共済契約者番号	100-9999	
建設キャリアアップシステム事業者ID	12345678901234	
共済証紙購入金額	302,400 円	

掛金収納書提出用台紙

様式
(取扱店→契約者)

この収納書は、建設業者が契約者記入欄に発注者名、工事番号、及び工事名を記入し、発注者(官公庁等)に提出するものです。
なお、提出の必要のない場合は、斜線を引いて下さい。

掛金収納書

(契約者が発注者へ)

金融機関コード
8 7 6 3

共済契約者番号	1 0 0 9 9 9 9
---------	---------------

契約者氏名 元請建設株式会社 殿
(法人または事業主名)
電話番号 03 - 4567 - 8901

証紙枚数	1日券	445	枚	1枚当たりの販売価額	320 円	金額	1 4 2 4 0 0
	10日券	50	枚	1枚当たりの販売価額	3,200 円	金額	1 6 0 0 0 0
						合計金額	3 0 2 4 0 0

独立行政法人勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部 印

☒ 公共
☐ 民間
☐ その他

発注者名	元請契約の工事番号および工事名
豊島区長	建設小学校改修工事

出納済
6.4.1
池袋銀行
池袋支店

取扱金融機関名・日付印

※ 公共工事を請け負った場合には、発注官庁等から掛金収納書の提出を求められる場合がありますので、大切に管理・保管願います。

(掛金収納書は台紙に貼り付ける)

当該工事における共済証紙購入の考え方 (該当する□に✓をチェックして下さい)

☐ 1. 発注者の指示のとおり

☒ 2. 対象労働者数と当該労働者の就労日数を的確に把握している場合

$$\begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline \text{就労予定延人数} & & \text{販売価格} & & & & & & \\ \hline 945 & \leftarrow \text{入日} & \times & 320 & \text{円} & = & 302,400 & \text{円} & \\ \hline \end{array}$$

工事に従事する建退共対象労働者の就労日数の和をご記入ください。

☐ 3. 対象労働者数と当該労働者の就労日数の把握が困難な場合

$$\begin{array}{|c|c|c|c|c|c|c|c|c|} \hline \text{総工事費} & & \text{購入率} & & \text{※加入率} & & & & \\ \hline \text{円} & \times & \frac{\text{ }}{1,000} & \times & \frac{\text{ }}{70\%} & = & \text{円} & & \\ \hline \end{array}$$

※対象工事における労働者の建退共加入率

工事に従事する全労働者のうち、建退共対象労働者の割合

☐ 4. その他

購入額の根拠を記入

総工事費・工事種別に応じた購入率をご記入ください。

(参考)

建設キャリアアップシステム登録情報

共済契約者である元請負人の建設キャリアアップシステム事業者登録の有無 (有・無)

本工事について、現場・契約情報の建設キャリアアップシステムへの登録の有無 (有・無)

本工事について、カードリーダーの設置等、就業履歴が蓄積可能な環境の有無 (有・無)